



※ 一般質問：議員が町の行政について質疑し、町側に答弁を求めるものです。

※ 質問者本人の原稿を、広報分科会委員が議事録に基づき校正しています。



星野 洋一 議員

自転車事故が社会問題となっている。開成町においても信号やルールを守らない危険な走行が多々見受けられ、通学時の児童・生徒の事故等が大変心配される。

道路交通法改正により、幼児及び児童に対するヘルメットの着用努力が施行されたが、まだまだヘルメットの着用率が高いとは言えない。

交通事故等を防止するために安全利用ルールの徹底やマナーの向上が必要である。

問 町と自転車関係事業者の連携による安全啓発は。

答 販売店は交通安全の教育啓発が義務付けられている。その教育活動に、町も一緒に推進していく立場から販売店に啓発努力を促していきたい。

問 保護者と子どもが同乗時において、怪我、事故、死亡した際に、そのダメージの6割が頭部である。「自転車のまち」を目指す本町においては、子ども、高齢者に安全を目指す取り組み



安全運転を心がけよう

開成町の自転車利用環境をより良くするための対策を問う

として、ヘルメット購入費の助成は。

答 自分の身は自分で守るという意識が大事なことだ。今の時点では、ヘルメット購入費に対して助成は考えてない。

問 町の自転車の盗難は多く、平成28年に41台、平成29年には29台の自転車が盗難にあっている。駅前交番の設置は、防犯対策にとって大変重要である。現在の要望活動の進捗状態は。

答 平成10年から毎年交番の設置は、県へ要望している。交番の設置の順位としては、県内では大分低いというような状況を聞いている。急行が停車するので、要望していく内容を考えていきながら、できるだけ早めに交番の設置に向けた取り組みを進めていきたい。

あじさいの花が咲く議場で

6/22, 24 6月定例会議を開催

6月定例会議では、平日、仕事や学校等で議会を傍聴できない方にも議会活動を知っていただくために、「日曜議会」を行っており、24日(日)に議長を除く全議員(11名)が一般質問を行いました。当日は、町内外から計61名の方が傍聴されました。

条例改正

○開成町税条例の一部改正
地方税等の一部を改正する法律の施行に伴い、特定の償却資産に係る固定資産税の課税標準の特例措置の割合を条例で定める必要があるため改正。

〈全員賛成〉

○開成町営住宅条例の一部改正
開成町営住宅四ツ角の用途廃止が承認されたため、町営住宅の管理棟数についての改正。

〈全員賛成〉

人事案件

○人権擁護委員候補者の推薦
・植木 進氏
(パレットガーデン)
人権擁護委員のうち一人の任期が平成30年9月30日をもって満了となるため、引き続き同人を法務大臣へ推薦。

〈全員異議なしで議決〉

補正予算

○平成30年度一般会計補正予算(第1号)
歳入歳出予算それぞれに110万2千円を追加し、一般会計の総額を60億5千910万2千円としたもの。

主な内容は、「自治総合センターコミュニケーション事業助成金」を活用した「自治宝くじコミュニケーション助成事業」では、自治会長連絡協議会で水消火器等を購入し、各自主防災会に六本ずつ配布予定。

「地方創生アドバイザー事業助成金」を活用した「自治会運営推進事業費」では、自治会等の協働で取り組む団体が、円滑に組織を運営し、より活発に活動するための方法を学ぶ講座を予定。

〈全員賛成〉

平成30年開成町議会 6月定例会議議案審議結果

提出	議決日	議案名	審議結果	佐々木昇	山田貴弘	湯川洋治	前田せつよ	石田史行	菊川敬人	下山千津子	和田繁雄	井上三史	星野洋一	吉田敏郎
町長	6/22	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	異議なしとして議決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		開成町非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		開成町税条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		開成町営住宅条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

★茅沼隆文議長は採決に加わらない。 ○は賛成した者 ●は賛成しなかった者 「除」は除斥 「欠」は欠席